



天野進吾が視る。語る。今日のできごと。まつりごと。

## 『天下り』抑止の一考察

厚生省の「天下りと公費の乱用」に対する国民の怒りが屢々テレビの素材に取り上げられ、更にそこに出席した国会議員も答える術なく、嘲笑と怒りの一方通行に終始するのであります。

確かに厚生労働省を筆頭にあらゆる省庁に多かれ少なかれ、必要でもない特殊法人を敢えて創設し、官僚の第二の職場として高給をもって処遇される悪しき慣習が国民の愁眉を集めているところであります。

ところで国家公務員の退職時の受け皿である『天下り』が地方自治体に殆ど見られないことに何故多くの識者は思いを馳せないのか甚だ疑問に感じています。

県であれば市であれば、そこに働く職員もやがて六十歳の定年を迎えます、しかし天下りと表現される第二の職場は殆ど用意されてはいません、と云うよりも所謂「特殊法人」は地方自治体には殆ど存在しておりません。本市でいえば静岡市振興公社や理事長などその席は僅かばかり、しかも給与は省庁のそれに比べ三分の一に過ぎないのであります。

では何故斯くも中央と地方の官庁人事に差異が生じたのか、それは一言で云えば中央の「官僚機構」の然らしめるところであります。

### 無用な制度、不要な法人

国の省庁の人事は入省の同期生の競争が全てであり、同僚の一人が局長職に任ぜられた時、即ち出世競争に遅れた他の仲間はその職を辞して転職、更に誰かが最高位の事務次官に出世するや、残る同期の全てのものは官庁から去る慣わしが開闢以来、不文律となつて今日まで引きずってまいりました。だから東大を卒業したエリート達も40代後半から50代前半には殆ど民間企業や特殊法人に追いやられるのであります。実はこの制度が結果として無意味な特殊

法人を生み、また官民癒着の温床を作つて来ているのであります。

そこで私は以前より国家公務員も地方公務員と同じく六十歳の定年時まで、たとえ出世競争に敗れたにせよその職務を全うする体制を早急に構築すべきと主張してきたところです。

世間では当たり前なこの制度の復活こそ、無意味な特殊法人をつくり、「天下り」と「官民癒着」を生む構造を撤廃するための絶対条件と考えるのであります。

小泉総理が声高に叫ぶ「行政改革」は、將にここから始めるべきと信じます。 文責 天野進吾

### ご存知ですか「ルノワールの彫刻」

ご存知の通り、オーギュスト・ルノワールは日本人がもつとも好む印象派の画家であります。バブル経済崩壊後の今日でもルノワールの作品は美術界の最高位に置かれていたのであります。

さて、そのルノワールの「彫刻」が既に久しい間私達市民の生活圏に存在していることをご存知でしょうか。

恐らくご存じない方も多いと思います、更に画家ルノワールが彫刻にまで手を出していた事自体、殆ど知られてはおりませんから譬えその像を見ても何の関心を持たず通り過ぎてしまっている事でしょう。

静岡駅の南口の正面、送迎の自家用車の並ぶ一角に二体の黒塗りのブロンズ像が何気なく設置されて、既に15年、雨露に洗われて今日にいたりました。過日、そのひとつの像にビニールの雨合羽が掛けられ、降りしきる雨水を漑いでいたとのこと、優しい人の心根に救われます。

### 漸く進んだ南口再開発

実は15年ほど昔の静岡駅南口は新聞にも「ぼろ糞」に書かれていた様に、県都を名乗るには余りに

も悲しい街の風景でした。

もとより南口再開発は駅前広場の拡張とともに周辺整備を含めて本市の直近の行政課題でもありました。

平成3年、その事業も漸く進捗し、広場整備の最終段階をむかえた折、当時、市長だった私に担当職員から駅前広場に「記念のモニュメント」を取り付けたいが如何かとの打診がありました。

その時、瞬時に私の脳裡を掠めたのは、カンヌとの姉妹都市に何かと便宜を図つて戴いた山下太郎画伯の個展が前年の暮、東京銀座の日動画廊で開催されその折に見た「ルノワール」の彫刻でありました。

正直云つてそれまで私もルノワールの彫刻については全くの無知でしたが、何気なく見た黒光りする彫塑のサインはこれまで屢々見てきたあの「ルノワール」のサイン、そこで通りがかった社員に尋ねたところ、ピカソと同様、年老いて視力の衰えを迎えたルノワールは彫刻に挑戦し、数は少ないものですが、素晴らしい作品を残したことであります。

それ故、職員からの相談に私はその彫刻の設置を提案したのでした。聞いた職員は「ルノワール」の名前に啞然としながらもその目の中に好奇な光を浮かべ、私の承知している内容をメモしていきました。

### ルノワールの広場

以来担当者は、日動画廊と粘り強い交渉を展開しつつも、愈々最終段階に至つて私達は一切の価格交渉については第三者機関として県立美術館の下山部長に一任、その結果、設置費を含めて1億3500万円で購入することになりました。

こうして2体のルノワールの彫刻が南口広場に設置され今日に至つたのであります。しかし実は、当時の私のプランではもう1体の彫刻を手に入れ、この小さな広場に三体の像を配した時、私達は自信を持ってここを「ルノワールの広場」と命名したかったのであります。

それ故、今なお注目されることもなく二つの黒いブロンズ像は静かに鎮座しているのであります。

### 馬場町と宮ヶ崎町の歴史

「ばばんちょう」との読み方は全国でも極めて珍しいとのこと。恐らくこの地域に馬場があり二十日会祭の折には流鏑馬が行われていたでしょう。そこから馬場町の名前が生まれたものと考えます。

さて、この町が生んだ著名人といえば、山田長政です。

一五九〇年の生まれというから將に大御所の時代に青年時代を過した彼は沼津藩主のもとで駕籠かきをしていたと崇殿の「異国日記」にあります。

大御所時代の駿府は国際色華やかな街であり、山田長政もまた青年時代より海外への雄飛を企図していたであります。

一六一二年、長政は貿易船に便乗してシャム(現在のタイ国)に渡ります。そこで長政はアユタヤ国王の傭兵となり日本人義勇軍を指揮、内戦や周辺国との紛争の鎮圧などに頭角を現し、一方、貿易商としても成功し、何時しか日本人町の頭領に出世していきました。

しかし国王の崩御に伴い王位継承の内紛に巻き込まれた彼は一六三〇年、40歳の若さでこの世を去ったのでした。

今日、馬場町商店街では年中行事として『長政祭り』が展開され、今年も多く賑わいを見せていました。

さて宮ヶ崎の名前の由来は浅間神社の「宮」に、先端を意味する「崎」で構成された地名です。

家康によって薩摩土手が築かれるま

での安倍川は賤機山の東側を通称「北川」と呼ばれる川が臨濟寺に向かつて流れ、さらに十二双川を経由して巴川に注いでいました。

駿府の人々のための米倉はこの巴川の河口(清水港)にありました。一般的に「崎」と言う字は「港」を意味する場合がございますが、この宮ヶ崎もまた駿府城下の港としての役割を兼ねていただろうと推測します。

さて江戸時代に「慶安の変」で幕府転覆を企てた由比正雪は一般的には由比町の出身で紺屋を営む岡村弥右衛門の子といわれていますが一説にはここ宮ヶ崎の

### 一寸一言

安心の「安」は「やすらぎ」と読みます。「うかんむり」は家を表現し、その中に一人の主婦がいる象形文字です。すなわち主婦ががちりと家を切り盛りしている姿を表しております。

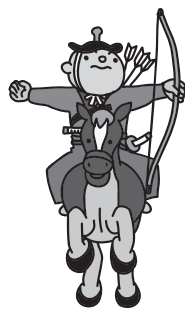
そもそも漢字はその多くが物の形を字形化したもので、これを「象形」といいます。さて、この度、機会があつて妻の永年の希望であつた神戸のルミナリエと宝塚歌劇の見学を低額ツアーにて実行しました。

問題はその車中、40人の乗客の中で何と男は私ひとり、「宝塚」が看板のバス旅行ではありませんが、驚きました。

聞けばご亭主と一緒に友達同士の方が楽しいとのこと、そのとき私の脳裡に浮かんだ光景は昼食時の八幡カールデンの洋食やセンチュリーホテルの中華料理に並ぶたくさんの中年婦人、その殆どが女性同士であります。この時

出身という説もあります。

蛇足ではありますが、この事件を契機として駿府の町には一加番(鷹匠町)・二加番(西草深)・三加番(東草深)が置かれました。加番の番は番所の番、即ち今日の交番を増設し駿府の警備を強化したのであります。



一体亭主は何処で何をしているのでしょうか。若しかしたら会社の机に向かつて独りコンビニのおにぎりを食っているのかもしれない。

そんなことを思っていたら、冒頭の「安」の文字に辿りつきました。時代はいつの間にか豊かな経済と家庭生活の機械化によって必然的に主婦の役割が削減され、伴って女性の家庭における束縛の要因は減つていきました。

また一方、男女共同参画型社会の呼び声に伴って女性の社会進出の機会が増え、極く短絡に自身の行動を決められる時代になつたからであります。

そこで思いついた結論は今後「安らぎ」と言う字はウ冠に男と書くほうが時代に適していると考えましたが如何でしょうか。

# 勇?

(12月15日記)

## 彩時記

### 節分に食べる豆の数

節分に豆をまく習慣は、昔中国で行われていた悪鬼や厄神を追い払う儀式に端を発しています。標準的な豆まきの儀式は、大豆を煎って神棚に供え、家族の中の年男、年女、厄年の人、または一家の長が「鬼は外」といながら玄関から外に2度まき、次に「福は内」と2度いながら家の中にまきます。そして、自分の年齢、または年齢より一つ多く豆を食べ、一年間無病息災でいられるように祈ります。とはいえ、歳を重ねるほどに、年齢の数だけ豆を食べるのは大変。そんな時は、茶碗に豆をいれて熱いお茶を注いで飲む「福茶」がおすすめです。豆まきに使う大豆はヘルシーな食品ですから、煮豆やスープなど、いろいろなお料理を工夫してみましょ。豆をまいて、豆を食べて、今年一年を健やかに過ごしたいものです。

### '06 天野進吾フレンズカップゴルフ

春の陽射しの中、芝生も新たな緑を蓄え上手下手なく、皆様を待っております。そこで本年も左記の通り開催することになりました。どうぞ、お友達をお誘いの上ご参加下さい。

会場 静岡カントリー島田コース(貸切)  
日時 平成十八年三月二十七日(月)  
スタートは後日お知らせします。  
会費 五、〇〇〇円  
但しプレー費は各自にてお支払い下さい。

ご参加いただけます方は事務所までご連絡下さい。

### 「天野進吾を励ます春の集い」

日時 平成十八年二月十四日十八時三十分  
会場 アンシア・ターミナルホテル  
会費 五、〇〇〇円

ご参加いただけます方は事務所までご連絡下さい。

事務所の電話 二四五―七四七四  
FAX 二四六―七四六三